

血液内科

【診療科概要】

部長 田中 孝幸 (たなか たかゆき)
輸血科部長 小村 裕美 (おむら ひろみ)
医師数 常勤医師 3名
資格等 認定内科医 3名、総合内科専門医 3名、指導医 3名 (日本内科学会)
血液専門医 3名・指導医 1名 (日本血液学会)
骨髄移植推進財団調整医師 3名

白血病、骨髄異形成症候群、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫など造血器腫瘍の治療を中心に全ての血液疾患に対応している。IS05のクリーンユニット2床を含む20床のクリーン病棟 (IS07)を整備。化学療法のみならず造血幹細胞移植にも力を入れている。平成28年4月より日本造血細胞移植学会の移植認定施設となり、非血縁者間幹細胞移植および臍帯血移植にも対応可能となっている。

【一般目標】

新医師臨床研修の2年間を終えた後、専攻医として、より専門的内科診療技術を修得し、総合内科専門医さらには血液専門医をめざす。

【行動目標 (内容・方法)】

「鳥取大学総合内科専門医プログラム」の関連施設として、日本内科学会認医制度審議会の定める「新専門医制度 研修カリキュラム」に準じた研修を行う。

臨床医学の進歩と社会・医療のニーズに対応できる医療人となるために、研修期間に応じて、総合内科、消化器病学、糖尿病・内分泌・代謝病学、呼吸器病学、血液病学、腫瘍病学および感染症学における基礎的・専門的な知識と技術を修得する。外来診療・入院診療に指導医とともに従事する。また、初期臨床研修医の指導ができる能力取得を目指す。

【週間予定】

	午前	午後	その他
月	外来業務 病棟業務	病棟業務	英文抄読会
火	外来業務 病棟業務	病棟業務	
水	外来業務 病棟業務	病棟業務	
木	外来業務 病棟業務	病棟業務	
金	外来業務 病棟業務	病棟業務	血液カンファランス 内科総合カンファランス